

2024年4月28日(日)第四主日礼拝  
使徒の働き2章1～4節、37～39節  
『約束の聖霊を受けて』

**序論:**

- ①聖書は、神の時を待つことについて、どのように教えていますか(伝道者3:1、ハバクク2:3)。
- ②ペンテコステの日、初代教会はどのように誕生しましたか。

**本論:**

**1. 聖霊は約束を待ち望む者の上に降った(1～13節)**

- ①五旬節の日、エルサレム神殿はどのような様子でしたか。
- ②使徒たちは、どうして同じ場所に集まっていたのですか。
- ③聖霊降臨には、どのような「しるし(奇跡)」がありましたか。

**2. 聖霊は聖書のことばの成就として降った(14～36節)**

- ①聖霊に満たされたペテロたちは、どうなりましたか。
- ②ペテロは十一人とともに立って、おもにどんなことを語りましたか。
- ③「私たちはみな、そのことの証人です」とは、どういうことですか。

**3. 聖霊は福音を受け入れた者たちに降った(37～42節)**

- ①ペテロたちの説教を聞いた人々には、どんな反応がありましたか。
- ②「悔い改める」「バプテスマを受ける」とは、それぞれどんな意味ですか。
- ③聖書の「待ち望む」という言葉には、どんな意味がありますか。

**まとめ:**

あなたは今日のメッセージから何を教えられ、どんな決心をされましたか。